

消費・安全部内若手職員研修

近畿農政局消費・安全部では、配属された若手職員に対し、食品安全行政の基礎的な知識を付与するとともに、同期・同世代職員との交流を促進し働きやすい職場環境を構築することを目的に、おおむね月1回研修を実施しています。

消費・安全部内研修

先輩職員を講師として招き、消費・安全部の所掌する業務に関する取組や充実した職場生活に必要なスキルを学んでいます。

役職に関わらず講師の経験、スキルなどを踏まえたお話を聞くことができます。



講話の様子



消費・安全部内研修

関係機関への現地研修

消費・安全部と関係の深い(独)農林水産消費安全技術センター(FAMIC)、植物防疫所などに伺い、普段行っている業務とのつながりを学ぶことで業務への理解を深めます。



FAMICにて



神戸植物防疫所関西空港支所にて